

子どもたちから学ぶ

# 「子どもの権利」を守るために



2022年度 新型コロナウイルス感染症流行による  
親子の生活と健康への影響に関する実態調査より



せいめい せいぞんおよ はったつ たい けんり  
生命、生存及び発達に対する権利

いのち まも せいちょう  
命を守られ成長できること



こ さいぜん りえき  
子どもの最善の利益

こ もっと  
子どもにとって最もよいこと



こ けんりじょうやく げんそく  
「子どもの権利条約」4つの原則

こ いけん そんちょう  
子どもの意見の尊重

いけん ひょうめい さんか  
意見を表明し参加できること



さべつ きんし  
差別の禁止

さべつ  
差別のないこと



こ けんりじょうやく こ けんり さだ  
「子どもの権利条約」は、子どもがどんな権利をもっているのかを定めたものです。

ねんど しんがた かんせんしょうりゅうこう おやこ せいかつ けんこう えいきょう かん じったいちようさ  
2022年度 新型コロナウイルス感染症流行による親子の生活と健康への影響に関する実態調査では、  
げんそく こ いけん そんちょう しつもん  
4つの原則のうち「子どもの意見の尊重」について質問をしました。

もっと ちか かいとう えら まる  
(1)あなたに最も近い回答を選んでください（○は1つだけ）

こ けんり し  
1. 「子どもの権利」を知らなかった

こ けんり し こ いけん そんちょう ふく し  
2. 「子どもの権利」は知っていたが「子どもの意見の尊重」が含まれていることは知らなかった

こ けんり こ いけん そんちょう ふく し  
3. 「子どもの権利」に「子どもの意見の尊重」が含まれていることを知っていた

こ じぶん かんけい いけん ひょうめい さんか けんり まも  
(2)「子どもが、自分に関係あることに意見を表明し参加する権利」を守るために、

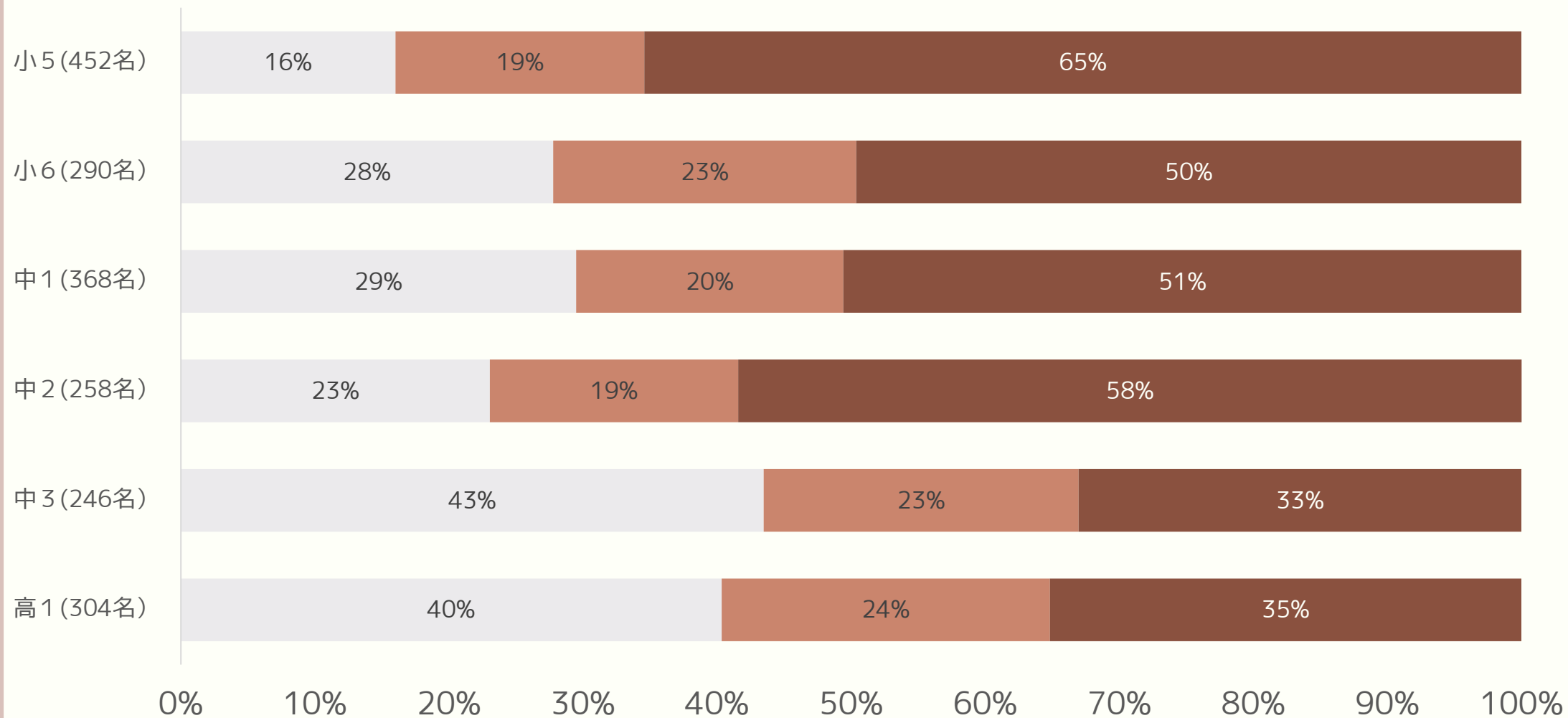
こ かにい がっこう せんせい しみんだんたい せいじか おも  
子ども、家庭、学校の先生、市民団体、政治家などがすると思うことはありますか。

じゆう か  
自由にお書きください。



# 子どもの権利に「子どもの意見の尊重」が含まれることを...

■ 知っていた   ■ 知らなかった   ■ 「子どもの権利」自体知らなかった



がっこう せんせい  
学校の先生が、もう少し生徒の意  
けん き おも  
見を聞くとよいと思う。(小5)

いけん ひょうめい  
意見を表明したくてもできない人  
いけん き  
の意見も聞いてほしい。(中3)



かてい がっこう せんせい こ たい  
家庭や学校の先生が、子どもに対  
しつもん  
して質問したりする。(小5)

なに ものごと き こ いけん  
何か物事を決めるときに子どもの意見  
をきく(高1)

こ いけん せっきよくてき き  
子どもの意見を積極的に聞くべきと  
おも  
思う。(中3)



こ  
子どもは、<sup>じぶん</sup>自分が<sup>おも</sup>思ったこと、  
しょうじきに<sup>はな</sup>話したほうがいいと  
<sup>おも</sup>思う。(中1)

こ <sup>じぶん</sup> <sup>いけん</sup> <sup>たいせつ</sup> <sup>ひと</sup>  
子どもは自分の意見を大切にし人に  
その<sup>いけん</sup>意見を<sup>つた</sup>伝える。まわりの<sup>ひと</sup>人は<sup>こ</sup>子どもが<sup>いけん</sup>意見を<sup>い</sup>言いやすい<sup>かんきょう</sup>環境をつくれれば  
いいと<sup>おも</sup>思います。(中1)

## <sup>つた</sup>伝える

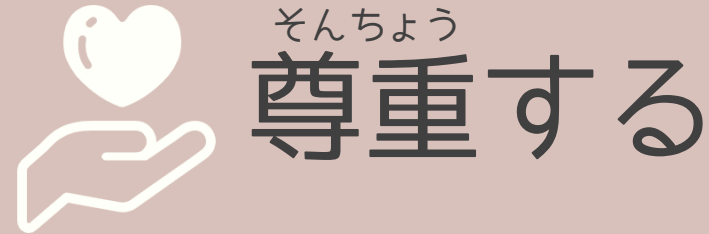
こ <sup>いけん</sup> <sup>い</sup> <sup>かんきょう</sup>  
子どもが意見を言いやすい環境を  
つく<sup>こ</sup>作り、子どもは、<sup>せっきよくてき</sup>積極的に<sup>いけん</sup>意見を  
<sup>はっしん</sup>発信するとよいと<sup>おも</sup>思う。(高1)

<sup>じぶん</sup> <sup>おも</sup> <sup>い</sup>  
自分が「ダメだ」と思うことを言い、  
それがなぜかなども<sup>い</sup>言うこと。<sup>いけん</sup>意見だ  
けでは<sup>わ</sup>分かりきらないこともあるので、  
<sup>りゆう</sup>「理由」まで<sup>い</sup>言う。(中1)



こ  
子どもが言っていることの  
じゅうだいさをかんじてほしい  
(小5)

こ りゆう こ  
子どもだからという理由で子ども  
した み おな にんげん  
を下に見るのではなく、同じ人間  
おな めせん み  
として、同じ目線で見してほしい。  
(高1)



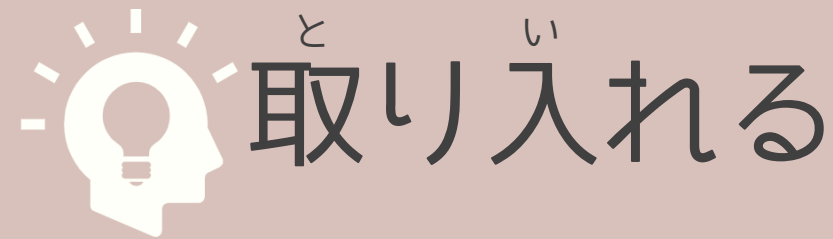
さべつ  
いじめや差別がないようにする  
ことをしてほしいと思いました。  
(小6)

こ いけん き ことば  
子どもの意見を決めつけ、言葉をさえぎ  
るのは、やめたほうがいいと思う。私は、  
ほんとう おも わたし  
本当のことをいっているのに、悪い方に  
き わる ほう  
決めつけられてとてもかなしいことが  
あった。(小6)



もう少しだけでいいので、  
ぼくたち子供の意見を取り入れて  
ください。(小5)

若い世代の意見を“聞く”だけで  
なく、“取り入れる”べき。  
(高1)



親や学校の先生などが積極的に子  
どもの意見を取り入れていること  
があたりまえになるといいと思う。  
(中3)

沢山の様々な地域子供たちの意見  
をもっと取り入れて、その意見を  
ちゃんと実現してほしい。  
(中2)





こ せいじか かか  
子どもと政治家が関わるような  
かつどう  
活動（高1）

せいじか しみんだんたい いけん き あ  
政治家と市民団体意見を聞き合っ  
なかよ い  
て仲良くできると良いかな、  
おも  
と思います。（小5）



こうりゅう じかん きょうゆう  
交流・時間の共有

ユーチューブをつかって、子ども  
おとな  
と大人がたいわするチャンネルを  
つくったらいいと思います。  
おも  
（小5）

ぼくは、やきゅう ばしょ  
野球ができる場所がほしいの  
で、こういうことを伝えるため  
つた しみんだん  
市民団  
たい せいじか はなし じかん  
体や政治家とお話ができる時間があれ  
ばいいと思います。（小5）  
おも



このアンケートみたいに、子ども  
の意見を聞くのはいいなと思う。

(中1)

身近な人には、話しにくい事であっても、  
知らない人と話せることがあり、学校の  
アンケートなどだけでなくインター  
ネットなどでもアンケートを実施してほ  
しい。(高1)



## 機会・環境づくり

意見箱などを作ってとくめいで意見を  
ば集したら言う勇気がない人も言える  
と思います。政治家がするといいと  
思います。(小6)

子供が意見を表明しやすいように、話  
し方や環境の工夫をすると良いと思う。  
雰囲気が違うだけで、意見の表明しや  
すさが全然違うから。(中3)



こ  
子どもにもわかりやすいニュース  
ばんぐみ しんぶん  
番組や新聞をつくる（高1）

こ せいじ まな きかい  
子どもが政治を学ぶ機会をつくる  
（高1）

こどもたち いけん ちよくせつ き しょうがくせい  
子供達の意見を直接聞くこと。小学生  
わ ないよう げんざい にほん じょうたい  
にも分かる内容で、現在の日本の状態  
つた こうしゅうかい もう  
を伝える講習会？のようなものを設け  
ること。（中2）



こ そうだん かんきょう つく  
子どもがもっと相談をしやすい環境を作  
ると良いと思う。また、子どもが意見を  
い おも こ いけん  
自由に話しても不思議ではないというこ  
じゆう はな ふしぎ  
とを教える事は大切だと思う。（中1）  
おし こと たいせつ おも

こ だいひょう じっさい じぶん かんけい  
子どもの代表が、実際に自分に関係あ  
ることに意見を表明し参加する場所に  
いけん ひょうめい さんか ばしょ  
立つことができるように機会を作っ  
た きかい つく  
てもらうこと。（小6）



こ おや ねんしゅうかんけい びょうどう  
子どもは親の年収関係なく平等な  
けんり  
権利にしてほしいです。(高1)

わかもの せいじか ふ こ  
若者の政治家を増やし、子どもの  
いけん はんえい  
意見が反映されやすくする  
(中2)

せいじ  
政治・政策  
せいさく

こども ほうりつ つく おも  
子供だけの法律を作るといいと思う。  
(中1)

こ さんか  
もっと子どもがかんたんに参加できる  
せいじ かつどう  
政治の活動をつくる。(小6)

せんきょでこどももとうひょうしてい  
いようにすれば、こどものいけん  
意見もきけるしこどももせいじなどのべんきょう  
になりいいと思います。(小5)



むずかしくて、よくわかりません。  
(小5)

<sup>かんが</sup>  
考えたことがない (高1)

むずかしいことは<sup>かんが</sup>考えずに<sup>きらく</sup>気楽に  
<sup>い</sup>生きていたい (中1)

## ① わからない・ない / その他<sup>た</sup>

<sup>おとな</sup>大人だからって<sup>うえ</sup>上からえらそうな  
たいど<sup>ことば</sup>(言葉)をするな。  
(小5)

とても<sup>い</sup>良い<sup>かんきょう</sup>環境<sup>なか</sup>の中でくらしている  
るので、とても<sup>まんぞく</sup>満足しています。  
(中1)



# こ 子どものみなさんへ

こ けんり  
子どもの権利、とくに「こ けんり  
子どもが、じぶん かんけい  
自分に関係あることにいけん ひょうめい さんか けんり  
意見を表明し参加する権利」に  
ついでの声こえ つたを伝えてくださり、ありがとうございました。

みなさんの声から、こ けんり ひょうめい  
子どもが意見を表明するのを待っているだけではなく、意見を表明しやす  
い環境かんきょうをととのえたり、こ あんしん つた  
子どもが安心して伝えられるような方法ほうほうや聴き方き かたを工夫くふうしたり、意見を  
ちゃんと取り入れて実現じつげんしたりすることが大切だと、き  
気づかせてもらいました。また、意見を  
表明ひょうめいしにくい人ひとや、「よくわからない」と伝えつたてくれた人ひとの気持ちきもを聴くための工夫くふうも必要ひつようだと  
おも  
思います。

これからも、こ けんり まも  
子どものみなさんの権利が守られるように、みなさんの声こえを大切たいせつにしていきます。  
そして、こ いっしょ しゃかい うれ  
子どものみなさんと一緒に、よりよい社会をつくっていけたら嬉しいです。

